

Q6 今年(2001年)の年収(見込み)と平均月収

	度数	平均	標準偏差	最小値	最大値
年収(万円)	694	169	176	1	1,200
月収(円)	695	127,963	116,435	2,000	1,000,000

年収	度数	パーセント
～50万円未満	109	15.22
～100万円未満	231	32.26
～200万円未満	157	21.93
～300万円未満	77	10.75
～400万円未満	39	5.45
～500万円未満	28	3.91
500万円～	53	7.40
不明	22	3.07
欠損値	428	

月収	度数	パーセント
～5万円未満	109	15.22
～10万円未満	306	42.74
～15万円未満	73	10.20
～20万円未満	61	8.52
～25万円未満	48	6.70
～30万円未満	34	4.75
～35万円未満	20	2.79
～40万円未満	17	2.37
～45万円未満	8	1.12
～50万円未満	5	0.70
50万円～	14	1.96
不明	21	2.93
欠損値	428	

Q7 公的年金の保険料の支払い状況

	度数	パーセント
自分で厚生年金又は共済年金に加入	175	15.30
厚生年金又は共済年金加入者の被扶養配偶者	682	59.62
国民年金のみに加入	208	18.18
国民年金に加入しているが保険料は免除	42	3.67
全く加入していない	37	3.23
欠損値	0	

Q7SQ1 厚生年金・共済年金の保険料

	度数	平均値	標準偏差	最小値	最大値
厚生年金・共済年金保険料(円)	153	23,593	11,356	7,507	68,000

Q7SQ2 年収調整有無

	度数	パーセント
調整している	189	27.71
特に調整していない	443	64.96
不明	50	7.33
欠損値	462	

Q7SQ3 年収調整金額

	度数	パーセント
103万円に調整している	145	76.72
130万円に調整している	19	10.05
その他	23	12.17
不明	2	1.06
欠損値	955	

Q7SQ4 年収調整方法

	度数	パーセント
一日の労働時間を抑えている	82	43.39
働く日数を抑えている	133	70.37
時間あたりの賃金が低い仕事を選択している	10	5.29
その他	20	10.58
不明	3	1.59
欠損値	955	

年収調整時間／日	度数	パーセント
2時間以下	13	15.85
3時間以下	3	3.66
4時間以下	27	32.93
5時間以下	24	29.27
6時間以下	10	12.20
7時間以下	2	2.44
8時間以下	3	3.66
欠損値	1062	

年収調整日数／週	度数	パーセント
1日以下	2	1.50
2日以下	9	6.77
3日以下	31	23.31
4日以下	40	30.08
5日以下	31	23.31
6日以下	1	0.75
7日以下	0	0.00
8日以下	19	14.29
欠損値	1011	

Q8 結婚年齢

	度数	平均値	標準偏差	最小値	最大値
結婚年齢(歳)	1056	25.48	3.23	16	43

ライフスタイルと年金に関するアンケート 配偶者票

Q1 今年(2001年)の所得を伴う労働経験の有無

	度数	パーセント
ある	947	98.85
ない	9	0.94
働いていたが今年には休職中であった	2	0.21
欠損値	186	

Q2 就業形態

	度数	パーセント
正規の社員・職員	807	85.22
契約・嘱託社員	21	2.22
臨時雇用者	0	0.00
派遣労働者	3	0.32
パートタイマー	3	0.32
アルバイト	2	0.21
自営・家族従業員・専門自由職	117	12.35
自宅で賃仕事(内職・自宅での請負など)	4	0.42
その他	1	0.11
欠損値	197	

Q3 給与体系

	度数	パーセント
時間給	10	1.06
日給	28	2.97
月給	754	80.04
年棒	80	8.49
歩合給(含 基本給+出来高給)	47	4.99
その他	23	2.44
欠損値	217	

Q4 今年(2001年)の年収(見込み)と平均月収

	度数	平均	標準偏差	最小値	最大値
年収(万円)	902	725.0942	304.30	96	3,000
月収(円)	899	471,253	197539.93	80,000	200,000

年収	度数	パーセント
~100万円未満	1	0.11
~200万円未満	5	0.53
~300万円未満	23	2.43
~400万円未満	54	5.70
~500万円未満	90	9.50
~600万円未満	123	12.99
~700万円未満	124	13.09
~800万円未満	139	14.68
~900万円未満	108	11.40
~1000万円未満	62	6.55
1000万円~	173	18.27
不明	45	4.75
欠損値	197	

月収	度数	パーセント
～10万円未満	2	0.21
～20万円未満	15	1.58
～30万円未満	86	9.08
～40万円未満	219	23.13
～50万円未満	205	21.65
～60万円未満	174	18.37
～70万円未満	95	10.03
～80万円未満	49	5.17
～90万円未満	27	2.85
～100万円未満	5	0.53
100万円～	22	2.32
不明	48	5.07
欠損値	197	

Q5 公的年金の保険料の支払い状況

	度数	パーセント
自分で厚生年金又は共済年金に加入	794	82.88
厚生年金又は共済年金加入者の被扶養配偶	0	0.00
国民年金のみに加入	122	12.73
国民年金に加入しているが保険料は免除	14	1.46
全く加入していない	28	2.92
欠損値	186	

Q5SQ1 厚生年金・共済年金の保険料

	度数	平均値	標準偏差	最小値	最大値
厚生年金・共済年金保険料(円)	659	40,677	12565.45	2,810	92,000

厚生年金・共済年金保険料(万円)	度数	パーセント
～1万円	5	0.63
～2万円	21	2.64
～3万円	84	10.58
～4万円	200	25.19
～5万円	174	21.91
5万円～	165	20.78
不明	145	18.26
欠損値	350	

Q5SQ2 扶養家族の続柄と人数

	扶養している人	度数		パーセント	
配偶者			709		89.29
子	1人	171	664	21.54	83.63
	2人	387		48.74	
	3人	98		12.34	
	4人	8		1.01	
この配偶者		0	0	0.00	0.00
孫		0	0	0.00	0.00
孫の配偶者		0	0	0.00	0.00
ご本人の父母	1人	25	28	3.15	3.53
	2人	2		0.25	
	不明	1		0.13	
配偶者の父母	1人	13	14	1.64	1.76
	2人	1		0.13	
祖父母(含義理)	1人	1	1	0.13	0.13
兄弟姉妹(含義理)		0	0	0.00	0.00
その他の親族		0	0	0.00	0.00
その他		0	0	0.00	0.00
扶養している家族はない			25		3.15
欠損値	350				

子	度数	パーセント
1人	171	25.75
2人	387	58.28
3人	98	14.76
4人	8	1.20
欠損値	480	

子の配偶者	度数	パーセント
0人		
欠損値	1144	

孫	度数	パーセント
0人		
欠損値	1144	

孫の配偶者	度数	パーセント
0人		
欠損値	1144	

本人の父母	度数	パーセント
1人	25	92.59
2人	2	7.41
欠損値	1117	

配偶者の父母	度数	パーセント
1人	13	92.86
2人	1	7.14
欠損値	1130	

祖父母(含義理)	度数	パーセント
1人		
欠損値	1143	

兄弟姉妹(含義理)	度数	パーセント
0人		
欠損値	1144	

その他の親族	度数	パーセント
0人		
欠損値	1144	

合計	度数	パーセント
1人	116	15.08
2人	178	23.15
3人	360	46.81
4人	101	13.13
5人	12	1.56
6人	1	0.13
不明	1	0.13
欠損値	375	

Q6 公的年金受取有無

	度数	パーセント
受け取っていない	949	99.06
受け取っている	9	0.94
欠損値	186	

Q6SQ1 公的年金の受給金額(1ヶ月の平均)

	度数	平均値	標準偏差	最小値	最大値
金額(円)	8	165,813	73650.69	48,000	250,000

公的年金受給額	度数	パーセント
～5万円	1	11.11
5～10万円未満	0	0.00
10～15万円未満	3	33.33
15～20万円未満	0	0.00
20万円以上	4	44.44
不明	1	11.11
欠損値	1135	

III. 研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
なし							

雑誌

発表者名	論文タイトル名	発表誌名	巻名	ページ	出版年
阿部 彩	「国民年金の保険料免除制度改正：未加入、未納率と逆進性への影響」	『日本経済研究』	No.43	134-154	2001年
岩本康志・大竹文雄・小塩隆士	「学界展望：年金研究の現在」	『季刊社会保障研究』	第37巻第4号	316-349	2002年
菊池馨実	「法学からみた年金研究の現在」	『季刊社会保障研究』	第37巻第4号	350-359	2002年

20010028

以降のページは雑誌/図書等に掲載された論文となりますので
「研究成果の刊行に関する一覧表」をご参照ください。